

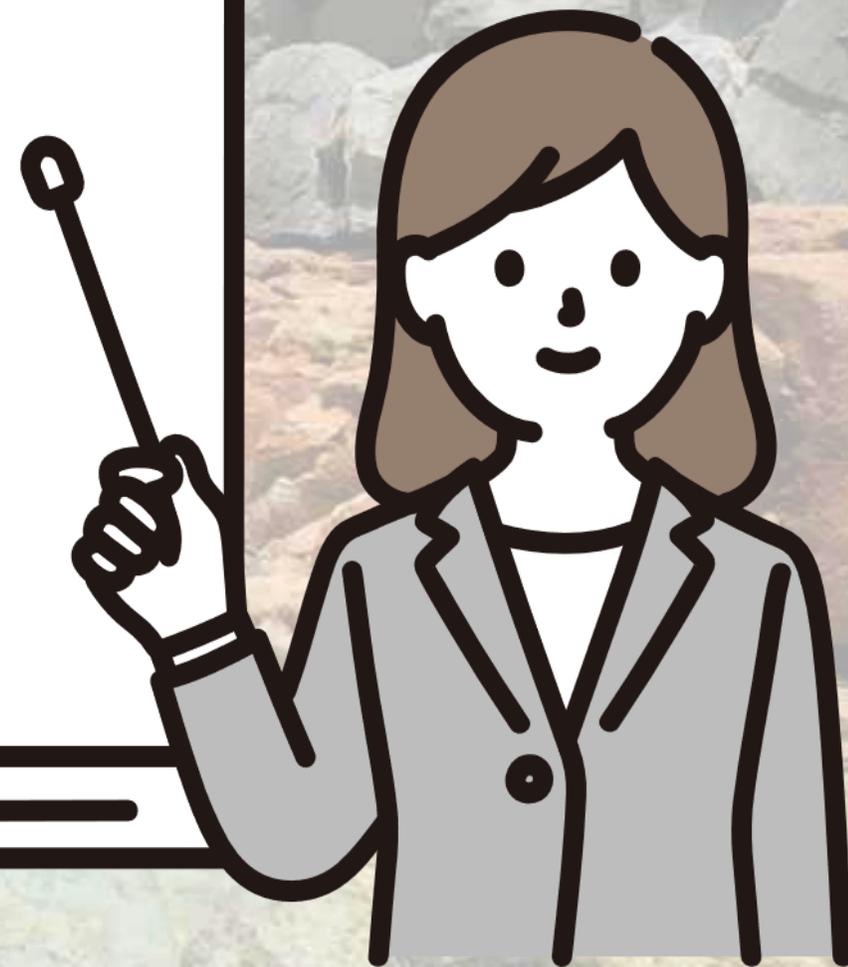
温泉地白浜における 観光的アプローチの施策提案

～アフターコロナのまちづくり～

和歌山大学観光学部竹田ゼミ
チーム：温泉同好会

目次

1. はじめに
2. 白浜の観光動態
3. 分析について
4. 分析の結果
5. 施策の提案
6. さいごに



はじめに

訪日外国人旅行者数・出国日本人数

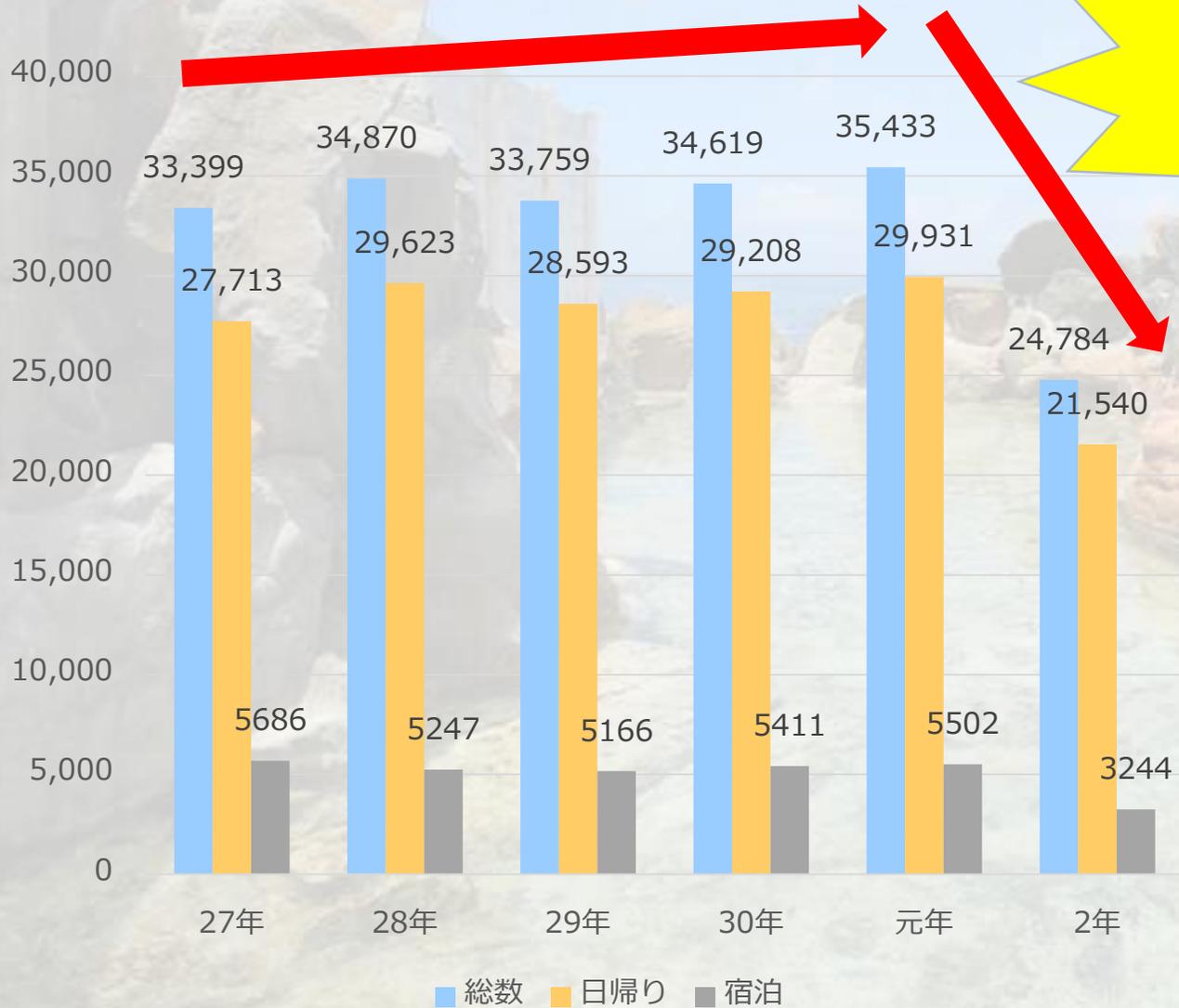
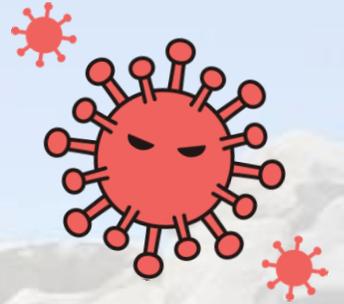


激減

観光立国日本・・・

**インバウンド回復は不透明
国内旅行、地域内観光などが推奨**

白浜の観光動態



激減

観光地としての体力は消耗



**効率的かつ有効的な施策が
求められる**

白浜の観光動態

白浜は和歌山屈指の温泉地

しかし・・・

競争優位性を構築するためには



“温泉”以外の観光資源に着目
付加価値が必要である



変化したのではないか、？

コロナの影響を受け、
観光客が温泉地に求めるものは変わった
と考えられる

(コロナ前)
有名で人気、大人数でも楽しめる場所など

(コロナ後)
三密が回避できる、感染対策が十分であるなど

➡ **付加価値となる観光資源も
変化したのではないか**

**どのように変化したか、
明らかにする必要がある！**

調査について



◎ 調査目的

温泉地の付加価値となる観光資源タイプを抽出すること
コロナ前(2019年)とコロナ後(2020年)の変化を明らかにする



**温泉地の付加価値となる観光資源タイプを抽出することで
有効的な施策として白浜に反映させたい！**

◎ 調査の方法

全国の温泉地の、**温泉以外の観光資源**と**観光客数**についてデータ収集
SPSS平均値の差の検定により統計分析

分析の流れ

1

- ◎ 分析対象は全国の温泉地 105 個
- ◎ それぞれの温泉地周辺にある観光資源を抽出

例：登別温泉
抽出した観光資源



のぼりべつクマ牧場 大湯沼 日和山
豆の文志郎 登別伊達時代村 (以下省略)

※すべての温泉地で同様のことを実施した



分析の流れ

2

◎ 抽出した観光資源をタイプ別に分類

例 登別温泉

- ・ のぼりべつクマ牧場 → 動・植物園
- ・ 大湯沼 → 湖・沼
- ・ 日和山 → 山岳
- ・ 豆の文志朗 → 産業観光施設
- ・ 登別伊達時代村 → レジャーランド・遊園地

(以下省略)



分析の流れ

タイプ別一覧(合計23項目)

- ・ 神社・仏閣
- ・ 歴史的町並み・旧街道
- ・ 記念館・資料館
- ・ 山岳
- ・ 高原
- ・ 湖・沼
- ・ 河川
- ・ 海岸
- ・ その他自然
- ・ 史跡
- ・ 城
- ・ 公園・庭園
- ・ 博物館
- ・ 美術館
- ・ 動・植物園
- ・ 水族館
- ・ 産業観光施設
- ・ 歴史的建造物
- ・ スポーツレクリエーション施設
- ・ スキー場
- ・ 海水浴場
- ・ レジャーランド・遊園地
- ・ 道の駅

分析の流れ

3

- ◎ それぞれの温泉地に、タイプ別に分類した観光資源が1つもないのか、1つあるのか、2つ以上あるのかを調べる
- ◎ それぞれの年間の観光客数平均値を求める



分析の流れ

例：登別温泉の場合

・神社・仏閣	1つ	・博物館	1つ
・歴史的町並み・旧街道	1つもない	・美術館	1つもない
・記念館・資料館	2つ以上	・動・植物園	2つ以上
・山岳	2つ以上	・水族館	1つ
・高原	1つもない	・産業観光施設	1つ
・湖・沼	1つ	・歴史的建造物	1つ
・河川	1つ	・スポーツレクリエーション施設	2つ以上
・海岸	1つもない	・スキー場	1つもない
・その他自然	2つ以上	・海水浴場	1つもない
・史跡	1つもない	・レジャーランド・遊園地	1つ
・城	1つもない	・道の駅	0つもない
・公園・庭園	1つ		

※調査時点での結果

※同様のことをすべての温泉地で実施した

分析の流れ

3

◎ それぞれの温泉地に、タイプ別に分類した観光資源が1つもないのか、1つあるのか、2つ以上あるのかを調べる

◎ **それぞれの年間の観光客数平均値を求める**
(**コロナ前とコロナ後の変化を明らかにするため、2019年度と2020年度の観光客数を調べる**)



分析の流れ

例：神社・仏閣

神社・仏閣が1つもない温泉地の数	22個
神社・仏閣が1つある温泉地の数	21個
神社・仏閣が2つ以上ある温泉地の数	37個



◎ 平均値を求める

神社・仏閣が1つもない温泉地22個の観光客数の平均値	5926908.23人
神社・仏閣が1つある温泉地21個の観光客数の平均値	3907250.00人
神社・仏閣が2つ以上ある温泉地37個の観光客数の平均値	7581850.70人

分析：観光客数平均値一覽

タイプ	2019年度平均値（万人）			2020年度平均値（万人）		
	1つもない	1つある	2以上	1つもない	1つある	2以上
神社・仏閣	592.69	390.72	758.18	165.73	251.82	301.02
歴史的町並み 旧街道	607.03	477.74	1081.36	259.19	255.40	168.57
記念館資料館	621.37	653.02	462.73	／	354.96	230.79
山岳	630.46	763.34	367.99	338.32	220.95	141.23
高原	667.57	510.36	323.37	251.26	270.57	60.60
湖・沼	618.76	473.55	783.29	267.04	204.44	238.03
河川	685.88	500.36	618.78	204.75	190.73	408.03
海岸	590.90	446.94	889.04	267.12	259.45	193.31
その他自然	607.40	501.48	789.71	254.83	202.53	269.69
史跡	490.23	1355.00	425.60	211.49	349.57	268.66
城	616.64	636.63	342.20	233.01	346.52	／
公園・庭園	374.13	718.10	765.84	237.41	257.51	253.51

分析：観光客数平均値一覽

タイプ	2019年度平均値（万人）			2020年度平均値（万人）		
	1つもない	1つある	2以上	1つもない	1つある	2以上
博物館	568.39	698.88	601.43	276.50	267.92	165.65
美術館	553.52	596.68	990.30	221.81	336.72	270.36
動・植物園	780.93	517.95	485.32	212.68	309.17	176.71
水族館	519.60	956.15	390.47	258.93	224.34	276.91
産業観光施設	516.74	757.87	616.04	166.20	283.94	295.11
歴史的建造物	600.31	434.74	826.46	201.24	285.35	319.74
スポーツレクリエーション施設	438.03	584.18	676.35	271.20	276.46	235.85
スキー場	610.27	720.88	／	262.03	130.22	／
海水浴場	688.44	302.82	358.77	257.56	202.93	271.87
レジャーランド・遊園地	405.32	852.20	601.14	200.02	315.06	91.50
道の駅	647.85	577.55	606.39	246.73	290.01	228.06

分析の流れ

4

- ◎ 求めた平均値を3通りの方法で比較し、**その差が偶然なのか、意味があるものか**を調べる検定を行う
- ◎ 統計分析ソフトSPSSを用いる



分析：平均値の比較

(3通りの比較)

- A. 1つもない場合と1つある場合
- B. 1つある場合と2つ以上ある場合
- C. 1つもない場合と2つ以上ある場合

それぞれ比較し、
その差が意味のあるものか
検定する

(SPSS平均値の差の検定)

(例)

タイプ	比較B	度数	平均値	P値	T値
2019年度 神社・仏閣	1(1つある)	21	3907250.00	0.04	-2.02
	2(2以上ある)	37	7581850.70		
2020年度 神社・仏閣	1(1つある)	11	2518223.82	0.52	-0.65
	2(2以上ある)	19	3010207.95		

P値

意味があるかどうか
を示す値

(0.05未満を有意とする)



2019年度神社・仏閣の
比較Bの平均値の差は

意味があるもの!

分析結果

平均値の差が有意である

= その観光資源タイプが集客にポジティブな影響を与えている！！！！

集客にポジティブな影響を与えている観光資源タイプ



2019年度
(コロナ前)

- ◎ レジャーランド・遊園地が1つ
- ◎ 神社・仏閣が2つ以上
- ◎ 史跡が1つ



2020年度
(コロナ後)

- ◎ 産業観光施設が2つ以上
- ◎ 河川が2つ以上

分析結果詳細

2019年度、2020年度それぞれ有意であったタイプを整理する

(有意確率5%未満を基準とする)

タイプ	比較B	度数	平均値	P値	T値
2019年度 神社・仏閣	1(1つある)	21	3907250.00	0.04	-2.02
	2(2以上ある)	37	7581850.70		
2020年度 神社・仏閣	1(1つある)	11	2518223.82	0.52	-0.65
	2(2以上ある)	19	3010207.95		



2019年度では
神社・仏閣が2つ以上
あることで
集客にポジティブな
影響を与える

タイプ	比較 A	度数	平均値	P 値	T 値
2019年度 レジャーランド遊園地	0 (1 つもない)	46	4053284.03	0.04	-2.02
	1 (1 つある)	36	8522097.58		
2020年度 レジャーランド遊園地	0 (1 つもない)	22	200026.58	0.07	-1.84
	1 (1 つある)	19	3150628.16		



2019年度では
レジャーランド・
遊園地が1つ
あることで集客にポジ
ティブな影響を
与えている

タイプ	比較 A	度数	平均値	P 値	T 値
2019年度 史跡	0 (1 つもない)	49	4902320.57	0.00	-2.80
	1 (1 つある)	13	13550008.54		
2020年度 史跡	0 (1 つもない)	24	2114985.96	0.11	-1.63
	1 (1 つある)	7	3495741.57		



2019年度では
史跡が1つ
あることで集客に
ポジティブな影響
を与えている

タイプ	比較B	度数	平均値	P値	T値
2019年度 河川	1(1つある)	21	7174789.53	0.55	-0.59
	2(2以上ある)	25	6296367.595		
2020年度 河川	1(1つある)	11	1907349.73	0.03	-2.37
	2(2以上ある)	10	4080304.10		



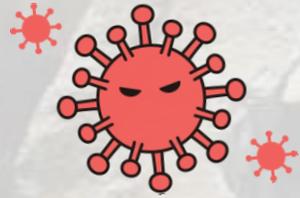
2020年度では
河川が2つ以上
あることで集客に
ポジティブな影響
を与えている

タイプ	比較C	度数	平均値	P値	T値
2019年度 産業観光施設	0(1つもない)	27	5167402.56	0.68	-0.40
	2(2以上ある)	34	6160467.32		
2020年度 産業観光施設	0(1つもない)	14	1662000.93	0.04	-2.11
	2(2以上ある)	18	2951150.78		



2020年度では
産業観光施設が
2つ以上
あることで集客に
ポジティブな影響
を与えている

分析結果に対する考察



2019年度 コロナ前
レジャーランド・遊園地
神社・仏閣、史跡

規模が比較的大きい、
みることがメインの観光
が付加価値だった

コロナ前とコロナ後で
変化している!

2020年度 コロナ後
河川

三密になりにくい
自然環境
が付加価値に。

求められることが
"みる" から "する"
に変化したのではないか



2020年度 コロナ後
産業観光施設

規模が比較的小さく、
体験をするということが
付加価値に。

施策の提案

**体験型産業観光施設に
力をいれるべき！！！！**



施策の提案

**体験型産業観光施設
に力をいれるべき！！！！**

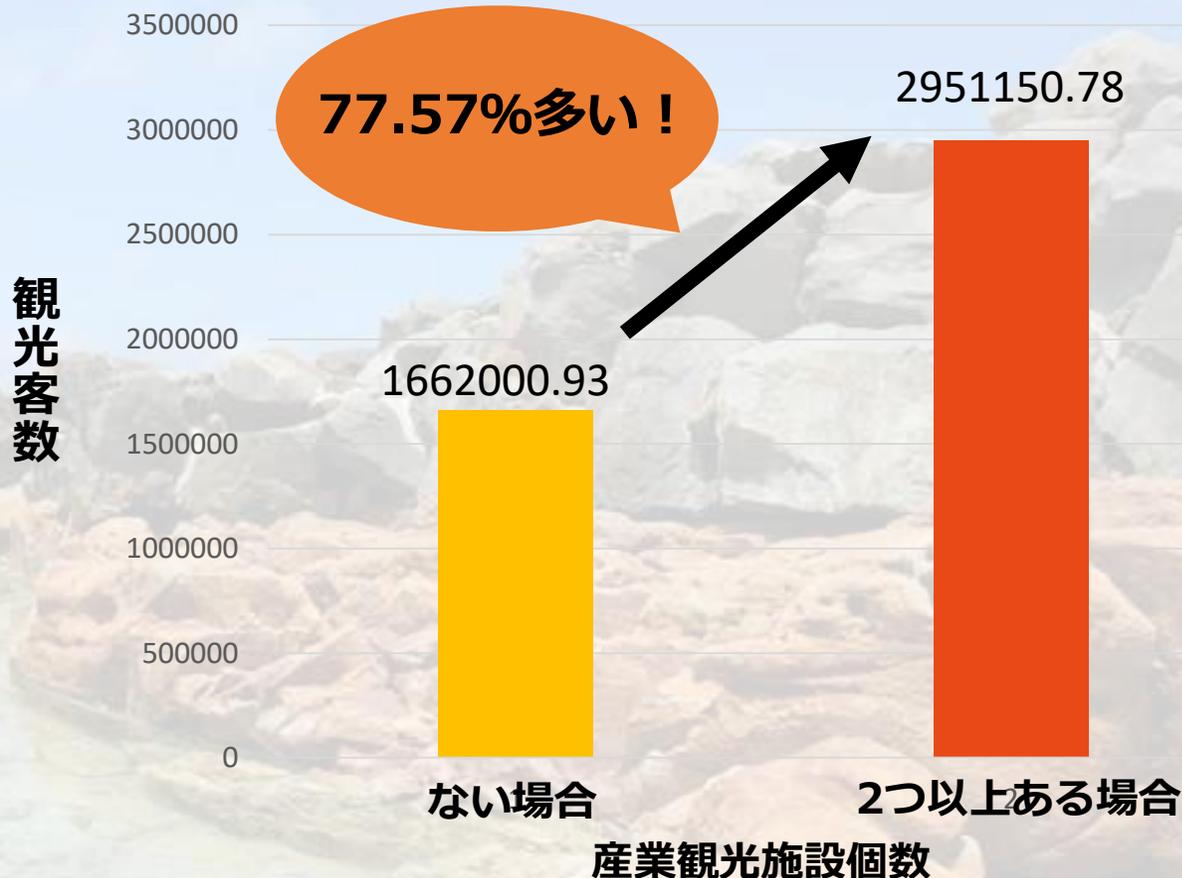


◎ 産業観光施設とは？

地域特有の産業に係る工場や製品、産業遺構を観光資源とする観光活動を行う施設のこと

➡ 体験することに注目！

2020年度産業観光施設 平均値 (人)



95%信頼区間

産業観光 0 → 1505733.56人～1818268.30人
産業観光 2 → 2680761.21人～3221540.35人

施策の提案



◎なぜ体験型産業観光施設なのか??

理由①

産業観光は**まちづくり**に効果的

理由②

白浜に産業観光施設はすでに複数あるため
効率的にマネジメントが可能であるから

理由③

分析結果から、**体験する**、ということが
付加価値となることが考察できるから

まちづくりに効果的とは？

地域の産業復興につながる

地域の産業活性化



地域の財政基盤の向上や
交流人口の増加

交流人口の増加

ビジネス客・産業観光施設の
観光客と多くの人々が地域
を訪れる



自分たちの地域に
誇りを持てるようなる

地域アイデンティティの醸成

地域の風土や歴史は産業と
大きなかかわりを
持っている



産業を知ることが地域
を知ることにつながる

産業観光に注力することはまちづくりにつながる！

施策の提案

<成功例>

産業観光施設が2つ以上ある温泉地の例

- ・野沢温泉(長野県)
- ・霧島温泉(鹿児島温泉)

温泉地例	産業観光施設2カ所		観光客数 前年比
野沢温泉	つけもの処	三久工房	86%
霧島温泉	霧島民芸村	ガラス屋さん	78%

産業観光施設が2つ以上ある温泉地を調べると、観光客数の前年比の減少率が比較的**低い!**



↑
白浜温泉の前年比は69%

白浜周辺の体験型産業観光施設（例）

南紀白浜クラフトビール
「なぎさビール」工場

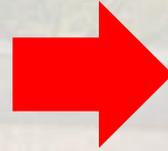


藍染体験と暮らしの藍染雑貨
藍の里 あさもと工房



さいごに

本調査では、温泉地の
付加価値となる観光資源タイプ
を統計分析によって
明らかにした



温泉地白浜において
有効的な観光施策として
**体験型産業観光施設への
注力**を提案

【今後の課題】

具体的かつ実現可能性の高い施策を構築するため

- ◎ 新たな分析が必要
- ◎ 各地域における社会的要因の検討

⇒ **データに基づいた施策にするために必要なステップ！**



さいごに

エビデンスに基づく観光的アプローチの施策

漠然としたアイデアやエビデンスの乏しい内容にならないよう、分析を重要視

アンケート調査の問題点を回避するため、既存データを活用する方法

**本調査の方法は、他の温泉地、または温泉地以外の
観光地にも応用することができる！！**



主要参考文献

1. じゃらん「人気温泉地ランキング2021」
(https://www.jalan.net/jalan/doc/etc/onsenranking/onsenranking_index.html)
2. 国土交通省観光庁「訪日外国人旅行者数・出国日本人数」
[訪日外国人旅行者数・出国日本人数 | 統計情報 | 統計情報・白書 | 観光庁 \(mlit.go.jp\)](#)
3. 国土交通省都 都市・地域整備局「産業観光ガイドライン」
([000013176.pdf \(mlit.go.jp\)](#))
4. 和歌山県観光客動態調査報告書
[和歌山県の観光客動態 | 和歌山県 \(wakayama.lg.jp\)](#)
5. 南紀白浜観光協会 スポット
[スポット | 南紀白浜観光協会 \(nankishirahama.jp\)](#)

主要参考文献

6. 南紀白浜 ナギサビール

[【公式】南紀白浜ナギサビール・オンラインショップ|クラフトビール
\(地ビール\) 製造販売 \(nagisa.co.jp\)](https://nagisa.co.jp)

7. 産業観光調査研究

<https://www.meti.go.jp/policy/servicepolicy/contents/sangyoukankou200403report.pdf>

8. 国土交通省都 都市・地域整備局「産業観光ガイドライン」
([000013176.pdf \(mlit.go.jp\)](https://www.mlit.go.jp/000013176.pdf))

9. 国土交通省官公庁 観光入込客統計に関する共通基準

[4D6963726F736F667420576F7264202D203031313232358BA4
92CA8AEE8F8081698DC58F498DF492E894C5816A](https://www.mlit.go.jp/4D6963726F736F667420576F7264202D203031313232358BA492CA8AEE8F8081698DC58F498DF492E894C5816A) (mlit.go.jp)

10. 藍染工房 あさもと工房

[藍染体験と藍染雑貨の販売 | 藍の里あさもと工房 \(aizome.jp\)](https://aizome.jp)